大会名称: 第16 回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学　泉キャンパス体育館

試合区分: No. 12B　　1次リーグ　　コミッショナー: 佐々木桂二

期　　日: 2015/9/12(土)　　主審: 石河宏美

開始時間: 13:30　　副審: 関根梨奈

終了時間:

山形大学	○		●	福島大学
（一部　1位）	89	22 -st1- 21 26 -2nd- 6 23 -3rd- 8 18 -4th- 8 -OT1- -OT2- -OT3-	43	（一部　5位）

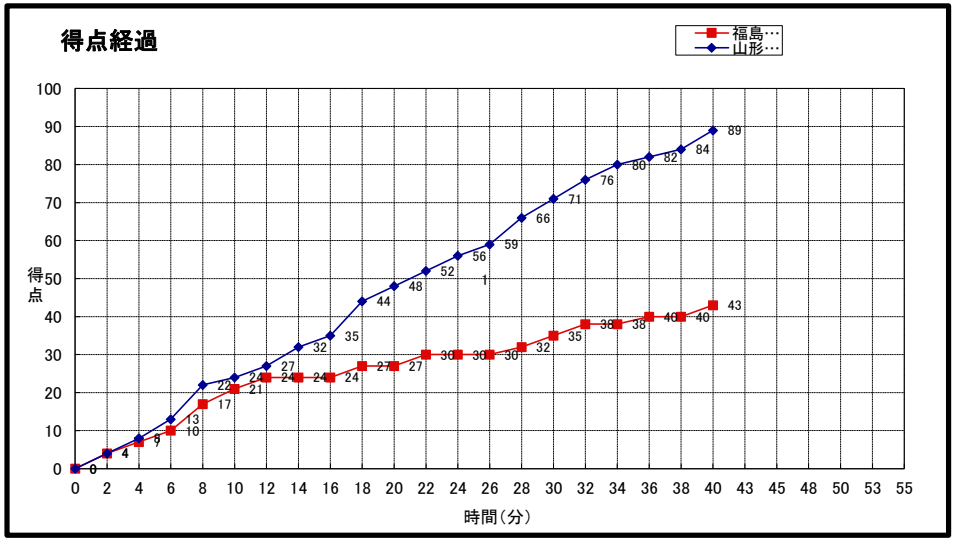
山形大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
4	*	宮崎わかな	2	0	1	1	3	0	0	2	0	6	6	0	0	0	0	
5		澤田真由美	8	0	0	4	5	0	0	1	0	2	2	0	1	0	0	
6		梅本真帆	2	0	0	1	1	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	
7	*	斗沢千暁	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
8		高橋美緒	10	0	1	4	12	2	2	0	2	4	6	0	0	0	0	
9	*	吉田園佳	12	0	1	5	9	2	3	0	1	7	8	0	2	0	0	
10	*	島本悠加	17	0	1	8	10	1	2	0	0	3	3	0	2	0	0	
11	*	島貫姫夏	27	5	7	3	8	6	6	2	0	5	5	0	3	0	0	
12		高橋梨南	7	1	2	1	6	2	4	1	1	3	4	0	0	0	0	
13		星野ひかり	4	0	0	2	6	0	0	4	1	1	2	0	0	0	0	
		1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
TEAM											1	3	4					
		合　計	89	6	13	29	61	13	17	12	7	35	42	0	8	0	0	0:00
				46.2%		47.5%		76.5%										

福島大学

NO.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
15	*	難波真有	16	4	11	2	8	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	
5		木村綾佳	0	0	0	0	1	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	
7		丸山朱里	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
9	*	山田海聖	5	1	2	1	4	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	
11		小林愛理	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
14		佐竹摩琳	1	0	1	0	5	1	2	1	2	0	2	0	0	0	0	
16	*	金沢みどり	4	0	1	2	9	0	0	2	3	3	6	0	0	0	0	
19		山浦美紗希	5	0	0	2	5	1	1	3	1	3	4	0	0	0	0	
20	*	川原有希	0	0	1	0	6	0	0	1	1	3	4	0	1	0	0	
21	*	小濃夏美	12	1	5	3	13	3	3	0	2	1	3	0	0	0	0	
23		瀧田さゆり	0	0	1	0	3	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	
TEAM											3	1	4					
		合　計	43	6	22	10	54	5	6	13	14	15	29	0	2	0	0	0:00
				27.3%		18.5%		83.3%										

PST: ポイント　M: 成功　A: 試投　%: シュート率
FG: フィールドゴール　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー
F: ファール　OR: オフェンスリバウンド　DR: ディフェンスリバウンド　TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー　AS: アシスト　ST: スティール　BS: ブロックショット
MIN: 出場時間　S: スターター　OT: 延長



ゲームレポート

●1ピリオド●
出だしから、両者一進一退の攻防が続くが、山形大学が力強いオフェンスでシュートを決め一歩リードする。一方福島大学も外角のシュートを確実に決め、点差を縮めていくが、第一ピリオド21－24で終了。

●2ピリオド●
序盤、山形大学はアーリーオフェンスから#11島貫の3Pシュートや#5澤田のセンタープレーで確実に点数を重ねる。追う福島大学も、細かいパス回しで果敢に攻めていくが、シュートを決めきることができない。最後まで山形大学のディフェンスを崩すことができず、27-48で前半を折り返す。

●3ピリオド●
福島大学は、#21小濃のセンタープレーを軸に攻めていくも、2ピリオド同様、最後のシュートがなかなか決まらず、点差を縮めることができない。リードする山形大学は、ジャンプシュートやカットインを確実に決め、福島大学を寄せ付けることなく、35-71で3ピリオド終了。

●4ピリオド●
反撃を試みる福島大学は、粘り強いオフェンスリバウンドから攻め込み、点数をきめる。一方、山形大学は力強いディフェンスで相手のミスを誘い、速攻を決め、点数を重ねていく。後半に入っても、山形大学の体力とシュート力は落ちることなく、福島大学を突き放し、43-89で山形大学が勝利。

●試合のまとめ●
1ピリオドは、激しいオフェンスとディフェンスで互いに一歩も譲らない試合展開であったが、2ピリオドに入って、山形大学は、確実なシュートで福島大学との点差を一気に広げた。後半に入っても、山形大学のディフェンスの勢いは止まらず、守って取るという良い流れを作る。福島大学も、センタープレーやスクリーンプレーを使って攻め込み、粘り強くオフェンスリバウンドを取り続けるも、山形大学との点差を縮めることができず、43-89で山形大学が勝利した。

担当者: ()　　東北大学バスケットボール連盟